I·O DATA

③ Mac OS 版 セットアップガイド HDCS-Uシリーズ

M-MANU200562-01

本製品のセットアップ作業を説明しています。手順にしたがって作業を行ってください。

使えるようにする

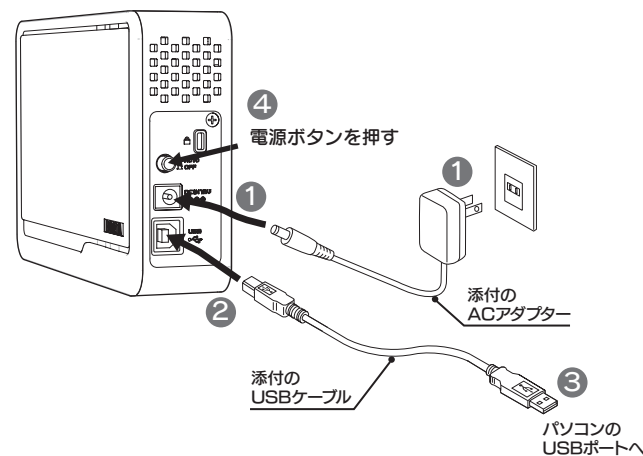
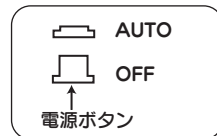
1 OSを起動します。

まだ本製品を接続しないでください。
本製品は手順4になってから接続します。

2 本製品以外のUSB機器をできるだけ取り外します。

3 「ディスクユーティリティ(Disk Utility)」を起動します。

[起動ボリューム]→[アプリケーション]→[ユーティリティ]→[ディスクユーティリティ]を開きます。

4 パソコンに接続します。

❶ 添付のACアダプターを本製品のDC IN端子と電源コンセントに接続します。
❷ USBケーブルを本製品のUSBポートに接続します。
❸ USBケーブルをパソコンのUSBポートに接続します。
❹ 本製品の電源ボタンを押して[AUTO]にします。
※本製品の電源/アクセスランプが点灯します。

注意 ●USBコネクタの向きにご注意
USBコネクタは接続できる向きが決まっています。接続しにくい時は無理をせずに、コネクタの向きをご確認ください。誤った向きで無理に接続しようとすると、USBケーブルやUSBポートが破損するおそれがあります。

5 初期化します。

Mac OS X 10.4〜10.5

本製品はご購入時、フォーマット済み(1パーティション、FAT32)です。
そのままご使用いただけますが、Mac OS Xのみでお使いの場合は、初期化(フォーマット)することをおすすめします。

●初期化(フォーマット)する場合
Mac OS拡張(ジャーナリング)形式で初期化します。
詳しい手順は、画面で見るマニュアルの[Mac OS Xでの初期化]-[OS X 10.4の場合]を参照してください。
※Mac OS10.2xと10.3x以降のパソコンで併用する場合は、Mac OS拡張を選択してください。

●ご購入時のまま(FAT32)でお使いになる場合
裏面の[Mac OS X 10.4〜10.5 FAT32フォーマットでのご使用について]をご覧になり、次(手順6)におすすみください。

Mac OS X 10.5をお使いの場合
OSの仕様により、640GB以上のHDDをフォーマットしようとするとエラーが発生します。
750GB以上のHDDを使用する際は以下の手順でフォーマットを行ってください。
❶ディスクユーティリティを開き、[パーティション]タブを選択してください。
❷ボリューム方式を「1パーティション」に設定してください。
❸オプションボタンをクリックし、パーティション構成画面を表示します。
データドライブとして使用する場合は「 Appleパーティション」を IntelMacのみで使用し、OSをインストールして起動ボリュームにする場合は「GUIDパーティション」を選んでください。
❹「適用」ボタンをクリックして、パーティションの作成を行います。

Mac OS X 10.1〜10.3

❶ 本製品(I-O DATA HDCS-U Media)を選びます。

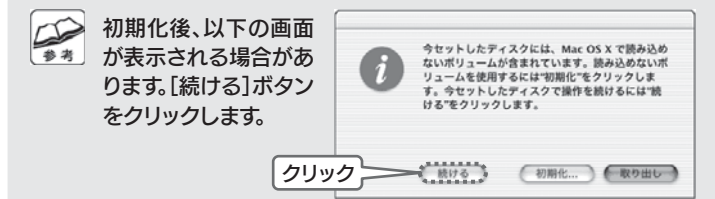
※画面はMac OS X 10.3.3での例です。

❷ [パーティション] タブをクリックします。

❸ 初期化の設定を行います。
■ボリュームの方式:1パーティション
■フォーマット:Mac OS拡張
またはMac OS拡張(ジャーナリング)
※Mac OS10.2xと10.3x以降のパソコンで併用する場合は、Mac OS拡張を選択してください。

❹ [パーティション(OK)]ボタンをクリックします。

❺ [パーティション]ボタンをクリックします。
初期化が始まります。

参考 初期化後、以下の画面が表示される場合があります。[続ける]ボタンをクリックします。

※画面はMac OS X 10.3.3での例です。

この画面は表示されてからしばらく経つと消えてしまいます。
消えた可能性がある場合は、一度パソコンに接続しているUSBケーブルを抜き差ししてください。

? こんな時には…

本製品が表示されない
●本製品が表示されるまで時間がかかる場合があります。もう数分お待ちください。

6 確認します。

❶ アイコンの確認
ハードディスクのアイコンが増えていることを確認します。

❷ ランプの確認
本製品の電源ランプが緑色に点灯していることを確認します。

参考 アイコンが表示されていない、ランプが点灯していない場合は、一度、パソコンに接続しているUSBケーブルを抜き差ししてみてください。

基本操作 ●本製品を使う上での操作について説明します。

【接続する】

本製品はいつでも接続することができます。【使えるようにする】の手順 4 を参照し、本製品を接続してください。

【取り外す】

1. 本製品のボリュームをゴミ箱に捨てます。
2. 本製品をUSBポートから取り外します。

Mac OS X 10.4～10.5 FAT32フォーマットでのご使用について

●本製品の出荷時状態(FAT32フォーマット)でそのままご利用いただけますが、下記に注意してください。

■FAT32フォーマットでご使用いただける1ファイルの最大サイズは4GBまでです。

■本製品をマウントする場合に時間がかかる場合があります。USB 2.0接続で数十秒かかる場合があります。

■Mac OS Xのみでご使用いただく場合は、Mac OS拡張フォーマットでご使用いただくことをお勧めします。
フォーマット手順は画面で見るマニュアルを参照ください。

本製品使用上のご注意

●ケーブルを取り外すときは、ケーブル部分ではなくコネクタを持って取り外してください。

●ご利用の本体との組み合わせにより、スタンバイ、休止、スリープ、サスペンド、レジュームなどの省電力機能はご利用いただけない場合があります。

●本製品にソフトウェアをインストールしないでください。
OS起動時に実行されるプログラムが見つからない等の理由により、ソフトウェア(ワープロソフト、ゲームソフトなど)が正常に利用できない場合があります。

●他のUSB機器を使う場合は下記に注意してください。
■本製品の転送速度が遅くなることがあります。
■本製品をUSBハブに接続しても使えないことがあります。その場合は、パソコンのUSBポートに接続してください。

●本製品からのOS起動はサポートされておりません。

●Mac OSとWindowsでは、フォーマット形式の違いにより併用することはできません。
(Mac OS X 10.4～10.5でFAT32フォーマットで使用する場合を除く)

●Mac OS Xでコピーする際は、ファイルシステムの違いに注意してください。
コピー元とコピー先でファイルシステムが異なると、エラーが発生する場合があります。
その場合は、ファイル名(文字や文字数)を変えてください。本製品を「Mac OS拡張」で初期化して使うことをおすすめします。

●本製品は1パーティションで使用することをおすすめします。

画面で見るマニュアルについて

【困ったときには】などの情報があります。ぜひご覧ください。

弊社ホームページのサポートライブラリより、「Mac版 画面で見るマニュアル」をクリックして、または「Mac版 画面で見るマニュアル」をダウンロードしてご覧ください。
→http://www.iodata.jp/support/product/hdcs-u/